



Grow thru knowledge

GeneXus Server 15

インストールガイド

2018 年 3 月更新

GeneXus Japan Inc.

Copyright © 2017 GeneXus Japan Inc. All rights reserved.

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。なお、本書に記載されている画面はソフトウェアの更新などにより予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

本書に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。GeneXus Japan Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ジェネクス・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2 丁目 27 番 3 号

電話番号 : 03-6303-9381 FAX : 03-6303-9980

<http://www.genexus.jp>

目次

はじめに.....	4
ご利用局面ごとの手順概要.....	6
1. GeneXus Server の新規利用	7
1.1 システム要件の確認	7
1.2 GeneXus Japan Web ページから、GeneXus Server をダウンロードします。	7
1.3 GeneXus Server のインストール	7
1.4 GeneXus Serever ライセンスの取得（請求と取込み）	7
2. GeneXus Server 複数のインスタンスのインストール（マルチインスタンスの設定）	9
2.1 互換性の確認	9
2.2 GeneXus Server の追加インストール.....	9
3. GeneXus Server のアップグレード	10
GeneXus Server のアップグレード（旧 Major、Minor バージョンのアップ）	10
GeneXus Server のアップグレード（Upgrade バージョンアップ）	10
GeneXus Server のアップグレードに伴う、ナレッジベースのマイグレーション	10
4. ライセンスの継続	11
4.1 継続ライセンスの取得（請求と取込み）	11
5. マシンの変更によるライセンスの移行	13
5.1 移行先マシンのセットアップ	13
5.2 アンインストールのエビデンスの取得	13
6. ライセンスのトラブルシューティング	15
6.1 ライセンス停止のエビデンスの取得	15
6.2 ライセンスの再取得（請求と取込み）	16
操作詳細.....	18
A) GeneXus Server のインストール.....	19
B) GeneXus Server へのログイン.....	21
C) ライセンス請求	22
D) ライセンス取込み	23
E) ライセンスのアンインストール	24

はじめに

本書は、GeneXus Server をご利用いただくためのガイドブックです。ご利用局面ごとに、手順や該当する wiki のページを紹介していきます。

GeneXus Server15 のライセンスの考え方

- GeneXus Server のライセンスは、GeneXus Server をインストールしたサーバーマシンにライセンスをインストールするローカルライセンスです。以前のバージョンでは 1 本のライセンスを不特定多数の開発者が利用できるコーポレートライセンスだけでしたが、GeneXus Server15 から、登録可能ユーザー数によるライセンス体系が新たに組み込まれました。日本では、従来とおりのコーポレートライセンスだけの取扱いになります。
- GeneXus Server のライセンスは、GeneXus のライセンス・マネージャーに表示されるのではなく、GeneXus Server コンソールという、web でできた管理ツールを使って管理します。GeneXus Server コンソールは web のアプリケーションなので、アクセスするクライアント端末に、GeneXus Server のライセンスは不要です。

GeneXus Server のバージョンの考え方

GeneXus Server は、GeneXus と同じタイミングでアップグレードし、フォルダ構成なども GeneXus に準じて Major、Minor バージョンごとに別のフォルダにインストールされます。

Major	Minor	Upgrade
-GX9		
GX X	Ev0	U0-U4
	Ev1	U0-U8
	Ev2	U0-U7
	Ev3	U0-U15 (2018.3 現在)
GX15		U0-U8 (2018.3 現在)

- GeneXus Server は、GeneXus に下位互換があり、1 つの GeneXus Server で複数のインスタンス（マルチインスタンス）で、複数の GeneXus のアップグレードを管理することができます。

[2. GeneXus Server 複数のインスタンスのインストール（マルチインスタンスの設定）](#)（P9）参照

- GeneXusServer のライセンスの下位互換

GeneXus Server のバージョン 15 では、前述のとおり登録可能ユーザー数の機能が組み込まれたため、ライセンスの下位互換がありません。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?21802>

以前のバージョン間のライセンスの互換性は、以下の URL で確認できます。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?32328>

GeneXus Server のセキュリティ

以前のバージョンでは、インストールの際、セキュリティの方式が選択できましたが、GeneXus Server15 から、セキュリティの高い方式がデフォルトになりました。セキュリティの高い管理方式とは、「GeneXus Server コンソール」が SSL を使った通信を行い、許可されたユーザーだけが、GeneXus Server の web コンソールを利用したり、GeneXus Server を使った開発ができるようにすることです。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?31153> 「互換性」を参照してください。

ご利用局面ごとの手順概要

1. GeneXus Server の新規利用

このセクションでは、GeneXus Server を新規にご利用される場合の手順について説明します。

1.1 システム要件の確認

- GeneXus Server をインストールするマシンのハードウェア要件とソフトウェア要件
- 「GeneXus Server コンソール」を利用する場合のクライアント側のシステム要件
- チーム開発で GeneXus Server の機能を利用する場合のクライアント側のシステム要件

Wiki を参照して、各マシンに必要なセットアップを行ってください。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?9304>

1.2 GeneXus Japan Web ページから、GeneXus Server をダウンロードします。

<http://www.genexus.com/downloads/products-jp?ja>

1.3 GeneXus Server のインストール

GeneXus Server を操作詳細 [A\)GeneXus Server のインストール](#) (P19) 従ってインストールします。

1.4 GeneXus Server ライセンスの取得（請求と取込み）

1.4.1 新規ライセンス請求

次の手順に従ってライセンスを請求してください。

重要：ライセンスの発行は GeneXus 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

重要：GeneXus パートナーから GeneXus Server を購入されたお客様の場合、「.gxa」ファイルをパートナー宛に送信し、パートナーからライセンスキーを受領してください。

1. 操作詳細 [C\) ライセンス請求](#) (P22) に従って「.gxa」ファイルを作成します。
2. メールアプリケーションを起動し、メールの本文に手順 1 で作成した「.gxa」ファイルを貼り付けします。

メールには、以下の情報をお書き添えください。

➤ **送信するメールの件名：** GeneXus Server 15 Un 新規ライセンス請求

(n にはアップグレードバージョンを入れてください。)

➤ **メールの本文：**

- 手順 1 で作成した「.gxa」ファイル (添付)
- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号 (6 桁の数字)
- ライセンス有効期限：201X 年 X 月 X 日
- ご利用になられている GXserver のバージョン：「GXserver 15 Un」
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のコピー (フル画面)
- 上記画面コピーを取得した日付：201X 年 X 月 X 日
- GxProt.log (既定では C: GeneXus Server15¥GxProt.log) (添付)
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号

3. ご購入のパートナーまたは keysmaster@genexus.jp にメールで送信します。

これでライセンス請求は完了です。

1.4.2 新規ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。詳細な手順は [D\) ライセンスの取込み](#) (P22) を参照してください。

2. GeneXus Server 複数のインスタンスのインストール(マルチインスタンスの設定)

このセクションでは、GeneXus Server のマルチインスタンスについて説明します。

GeneXus Server は、異なる仮想ディレクトリを使用してマルチインスタンスにすることで、1つのマシンに複数インストールして異なるまたは同じバージョンの GeneXus を管理することができます。

2.1 互換性の確認

GeneXus と GeneXus Server のバージョンの互換性については以下のリンクで確認してください。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?19768>

2.2 GeneXus Server の追加インストール

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?21510> の「インストール」に従って追加のインスタンスを追加してください。

3. GeneXus Server のアップグレード

GeneXus Server のアップグレードには、GeneXus Server というソフトウェアのアップグレード、GeneXus Server のライセンスのアップグレード、GeneXus Server で管理しているナレッジベースのアップグレードという 3 つの局面があります。

GeneXus Server のアップグレード（旧 Major、Minor バージョンのアップ）

GeneXus ServerX EV3 をまでのバージョンをご利用の方が GeneXus Server15 にアップグレードする場合は、GeneXus Server15 は、別の製品としてインストールされます。ライセンスも今までのバージョンのライセンスに加えて GeneXus Server15 のライセンス請求が必要です。新規利用と同様に、システム要件を確認して、インストールを行った後に、ライセンス請求の手続きを行ってください。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?21802>

GeneXus Server のアップグレード（Upgrade バージョンアップ）

GeneXus Server15 が、マルチインスタンスで、GeneXus Server15 U1 と GeneXus Server15 U2 があつたします。 これらを GeneXus Server15 U3 にアップグレードするようなケースです。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?21510> の「Update」に従って、各インスタンスをアップグレードしてください。

以前のバージョンでは、「Update」は、最初にインストールしたインスタンスに対してしか行われず、手動でアンインストール、再インストールを行う必要がありましたが、GeneXus Server15 からは、インストーラから、対象インスタンスを選択できるようになりました。この場合、ライセンスのアップグレード、ナレッジベースのアップグレードは必要ありません。

重要： GXserver15U4/U6 から GXserver 15 U8 以上へのアップグレードする場合、ライセンス のアップグレードが必要になります。詳しくは別添「既存の GX15 ライセンス保有者向け：ライセンスアップグレードについて」をご確認ください。

GeneXus Server のアップグレードに伴う、ナレッジベースのマイグレーション

GeneXus Server で管理しているナレッジベースのアップグレードは、下記 wiki ページの「GeneXus Server インスタンス間でのナレッジベースの移行」に従って、ナレッジベースのマイグレーションを行います。

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?18170>

4. ライセンスの継続

このセクションでは、ライセンスの継続更新について説明します。

4.1 継続ライセンスの取得（請求と取込み）

4.1.1 継続ライセンス請求

次の手順でライセンス請求を行ってください。

重要：ライセンスの発行は GeneXus 社（ウルグアイ）で行うため、時差の都合上、最短で請求日の翌営業日となります。日本時間の金曜日に請求された場合には、翌月曜日のお渡しとなります。

ライセンスの請求は日程に余裕を持って行なってください。

ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

重要：GeneXus パートナーから GeneXus Server を購入されたお客様の場合、「.gxa」ファイルをパートナー宛に送信し、パートナーからライセンスキーを受領してください。

重要：ライセンスを請求するとき、ライセンスキーを取込むときの「ライセンス状態」は同じである必要があります。「ライセンス状態」が異なると、ライセンスキーが取込めなくなります。有効日数が残っている「有効」の状態ではライセンスキーを取込めるように、余裕をもって残り日数が5営業日以上ある時点で請求を行ってください。

やむを得ず残り日数が「1日」になってしまった場合は、ライセンス取込み時点で「ライセンス状態」が「無効」に変わってしまったりライセンスキーが取り込めなくなってしまうので、その場合は、ライセンスをアンインストールしてからライセンス請求してください。

アンインストールの手順は、詳細手順 [E\) ライセンスのアンインストール](#) (P24) にしたがってください。

1. [C\) ライセンス請求](#) (P22) に従って「.gxa」ファイルを作成します。
2. メールアプリケーションを起動し、メールの本文に手順1で作成した「.gxa」ファイルを貼り付けします。

メールには、以下の情報をお書き添えください。

➤ **送信するメールの件名** : GXserver 15Un 継続ライセンス請求

(n にはアップグレードバージョンを入れてください。)

➤ **メールの本文** :

- 手順 1 で取得した「.gxa」ファイル (添付)
- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号 (6 桁の数字)
- ライセンス有効期限 : 201X 年 X 月 X 日
- ご利用になられている GXserver のバージョン : 「GXserver15 Upgrade○」
- 「GeneXus Server コンソール」 「ライセンス」 タブの画面のコピー
(残日数が分かるように)
- 上記画面コピーを取得した日付 : 201X 年 X 月 X 日
- GxProt.log (デフォルトでは C: GeneXus Server15¥GxProt.log)
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号

3. ご購入のパートナーまたは keysmaster@genexus.jp にメールで送信します。

ライセンスキーは、ライセンス請求ユーザーのメールアドレスに送信されます。

これでライセンス請求は完了です。

4.1.2 継続ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。wiki ページ 操作詳細 [D\)ライセンスの取込み](#) (P22) を参照してください。

5. マシンの変更によるライセンスの移行

GeneXus のライセンス・マネージャーと異なり、GeneXus Server コンソールにはライセンスを移行する機能がありません。マシンの変更によりライセンスを移行させたい場合は、移行先のマシンにライセンスまでセットアップしたあとに、旧マシンのライセンスをアンインストールしてください。

5.1 移行先マシンのセットアップ

[1. GeneXus Server の新規利用](#) (P7) の手順に従って、マシンをセットアップし、ライセンスの取得をしてください。ライセンス請求の際のメール送信は、以下の情報をお書き添えください。

➤ **送信するメールの件名：** GeneXus Server 15 Un マシン変更によるライセンス請求

(n にはアップグレードバージョンを入れてください。)

➤ **メールの本文：**

- 「.gxa」ファイル (添付)
- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号 (6 桁の数字)
- ライセンス有効期限：201X 年 X 月 X 日
- ご利用になられている GXserver のバージョン：「GXserver 15 Upgrade○」
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のコピー (フル画面)
- 上記画面コピーを取得した日付：201X 年 X 月 X
- GxProt.log (既定では C: GeneXus Server15GxProt.log) (添付)
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号
- 旧マシンのライセンスアンインストール予定日

ご購入のパートナーまたは keysmaster@genexus.jp にメールで送信してください。

5.2 アンインストールのエビデンスの取得

1. ご連絡いただいた日程で、旧ライセンスをアンインストールします。

操作詳細 [E\)ライセンスのアンインストール](#) (P24) にしたがってください。

2. エビデンスを準備します。

- 手順 1 で取得した「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブのアンインストールコードの画面コピー

- GXserver がインストールされているフォルダの直下にある GxProt.log ファイル

GxProt.log ファイルには、ライセンスの操作が記録されますので、旧ライセンスをアンインストールしたあとの GxProt.log ファイルを用意してください。（既定では C: GeneXus Server15¥GxProt.log）

- 上記画面コピーを取得した日付：201X 年 X 月 X 日

3. ライセンス請求の際のメール送信は、以下の情報をお書き添えください。

- **送信するメールの件名：** GeneXus Server 15 Un マシン変更によるアンインストールのエビデンス送付

（n にはアップグレードバージョンを入れてください。）

- **メールの本文：**

上記エビデンスを添付して、ご購入のパートナーまたは keysmaster@genexus.jp にメールで送信してください。

6. ライセンスのトラブルシューティング

また、トラブル等によりライセンスが停止してしまう場合があります。その場合は、エビデンスを確認のうえライセンスを再発行します。

参考：ライセンスが停止中になる主な原因

＜禁止事項の実施＞

- ・ GeneXus Server がインストールされているマシンのシステム日付の変更
- ・ レジストリー情報の修正

＜不可避事項＞

- ・ OS のアップデートによるシステムの変更、OS の不具合
- ・ GeneXus Server の Protect.dll の不具合

次の手順でライセンスの再発行を依頼してください

6.1 ライセンス停止のエビデンスの取得

旧ライセンスが停止したことを証明するエビデンスが必要です。

- 添付ファイル：GxProt.log ファイル

GXserver がインストールされているフォルダの直下にある GxProt.log ファイルには、ライセンスの操作が記録されますので、GxProt.log ファイルを用意してください。（既定では C: GeneXus Server15¥GxProt.log）

- 「GeneXus Server コンソール」 「ライセンス」 タブの画面のコピー
(停止したことが分かるように)
- 上記画面コピーを取得した日付：201X 年 X 月 X 日

重要：エビデンスが提出できない場合：

マシンの故障等でエビデンスを作成できない場合は、「ライセンス再発行依頼書」を提出いただきます。

提出後にライセンスの再請求を行っていただきます。

1. 弊社に「ライセンス再発行依頼書」を請求
2. 必要事項を明記のうえ、社判を押印してから弊社まで郵送してください。
3. 再発行依頼書の確認後に弊社より連絡を差し上げますので、新しいマシンからライセンスの請求手続きを行ってください。

6.2 ライセンスの再取得（請求と取込み）

ライセンスのトラブルシューティングで、ライセンスを再取得する場合は、以下の2つの方法から選択してください。

① ライセンスの再請求を行う。

「ライセンスの再請求」では、最速でもライセンスキーの受取りが翌日になってしまいます。

② 緊急ライセンスを請求してから再請求を行う。

「緊急ライセンス」は、即日発行しますが有効期間が15日間です。有効期間内に緊急ライセンスをアンインストールして、もう一度ライセンスの再申請を行うか、有効期間が切れてから再申請を行う必要があります。（緊急ライセンスは延長できません。）

請求の当日に、ライセンスが使えないことが許容できる場合はA)、許容できないので、先々15日間の間で調整する場合はB)を選択ください。同一マシンから申請する場合は、はいずれにしても使えない日が1日発生してしまいます。

6.2.1 ライセンスの請求

1. wiki ページ <http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?26438> 「ライセンスの請求」に従って「.gxa」ファイルを作成します。

2. ライセンス再発行の依頼メールを作成し、keysmaster@genexus.jp に送信する

➤ **送信するメールの件名：** GXserver15Un ライセンス再発依頼

GXserver15Un 緊急ライセンス発行依頼

(n にはアップグレードバージョンを入れてください。)

➤ **メールの本文：**

<エビデンス>

- 添付ファイル：GxProt.log ファイル（上記手順1を参照してください）。
- 「GeneXus Server コンソール」「ライセンス」タブの画面のコピー（アンインストールコード）
- 上記画面コピーを取得した日付：201X年X月X日
上記取得できない場合は「ライセンス再発行依頼書提出済」と記載ください。

<再申請のための情報>

- 「.gxa」ファイル
- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6桁の数字）
- ライセンス有効期限：201X年X月X日
- ご利用になられているGXserverのバージョン：「GXserver15 Upgrade○」

- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号

6.2.2 再発行ライセンスの取込み

請求したライセンスキーをマシンに取り込んで、有効にします。

操作詳細。 [D\)ライセンスの取込み](#) (P22) に従ってください。

操作詳細

A) GeneXus Server のインストール

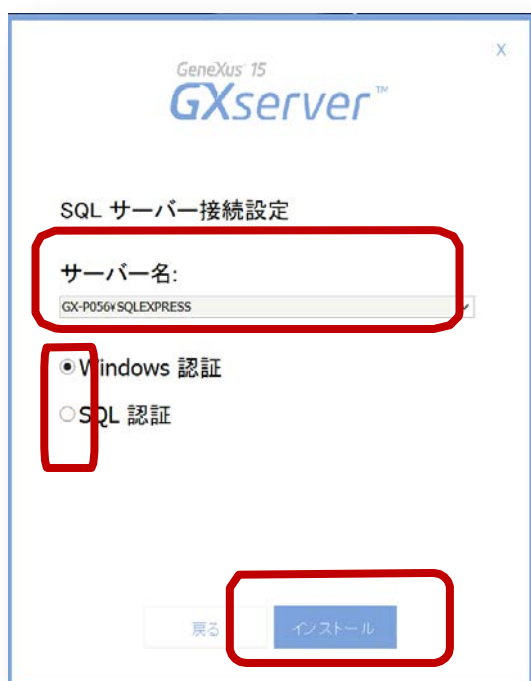
このセクションでは、GeneXus Server 15 をインストールするための手順について説明します。

1. セットアップ プログラム(「GeneXus Server15_un_JP.exe」といった名称です) を右クリックして「**管理者として実行**」を選択します。

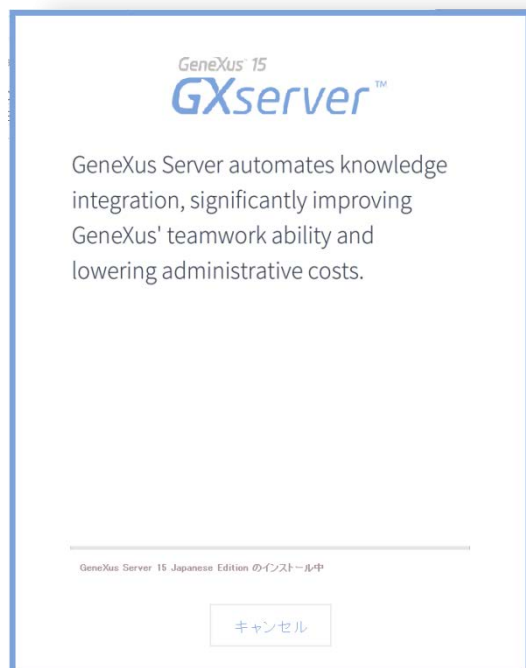
次のようなインストールウィザード画面が表示されます。



2. 「次へ」をクリックします。
3. 「SQL サーバー接続設定」画面が表示されます。



4. SQL サーバー名と、「**Windows 認証**」または「**サーバー認証**」のいずれかのオプションを選択します。
「**サーバー認証**」を選択すると、「**ユーザー名**」と「**パスワード**」の入力フィールドが表示されます。適切なユーザー名とパスワードを入力してください。
5. 「**次へ**」をクリックします。インストールウィザードにより、インストールに必要なアプリケーションがすべて揃っているかどうかを検証されます。インストール可能な状態である場合、次頁のようなインストールの開始画面が表示されます。



6. 以上で、インストールは完了です。インストールプロセスがとてもシンプルになりました。



B) GeneXus Server へのログイン

ライセンスの管理は Genexus Server コンソール画面から行います。

Genexus Server15 から、Genexus Server コンソールへのログインが必須になりました。（高度なセキュリティ）

1. 右側ログイン画面「**認証タイプ**」のプルダウンメニューから「**ローカル**」を選択し、「**ユーザー名**」フィールドに「**admin**」と入力し、「**パスワード**」フィールドに「**admin123**」と入力します。

A screenshot of the GeneXus Server login form. It includes a dropdown menu for "認証タイプ:" with "ローカル" selected. Below it are input fields for "ユーザー名:" (containing "admin") and "パスワード:" (containing "admin123"). There is a checkbox for "ログイン状態を維持する" and a "ログイン" button at the bottom.

C) ライセンス請求

1. [B\)GeneXus Server へログイン](#) (P21) 後、左側のナビゲーションから「ライセンス」を選択します。

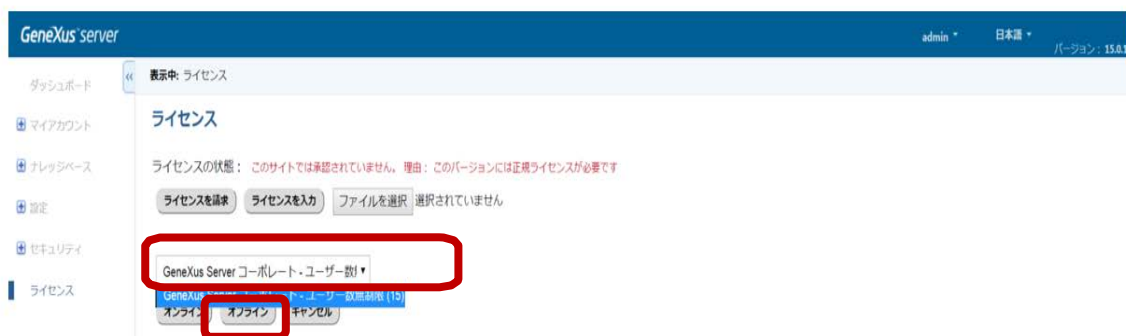
ライセンス請求、入力用の画面が表示されます。「ライセンスを請求」ボタンを押下します。



2. 請求するライセンスタイプと請求方法が表示されます。

を選択します。日本では、ライセンスタイプに「コーポレートライセンス」だけが表示されます。

「.gxa」ファイルを作成するには、「オフライン」を選択します。



3. 「.gxa」ファイルがダウンロードされます。



D) ライセンス取込み

1. 操作詳細 [B\)GeneXus Server へログイン](#) (P21)、左側のナビゲーションから「ライセンス」を選択します。



2. ライセンス請求、入力用の画面が表示されます。「ライセンスを入力」ボタンを押下します。



「ファイル選択」ボタンとテキスト入力フィールドが表示されます。ライセンスの取得方法は2種類あります。

① 「.gxa」ファイルを取込む

通常のライセンスの取得はメールに「.gxa」ファイルが添付されます。

② テキストファイルで送られてきたサイトキーを入力する。

緊急ライセンスの取得は、メールに、テキストファイル「サイトキー」が添付されています。

(ア)通常ライセンスの取込みの場合

保存した「.gxa」ファイルを選択して、「オーソライズ」します。



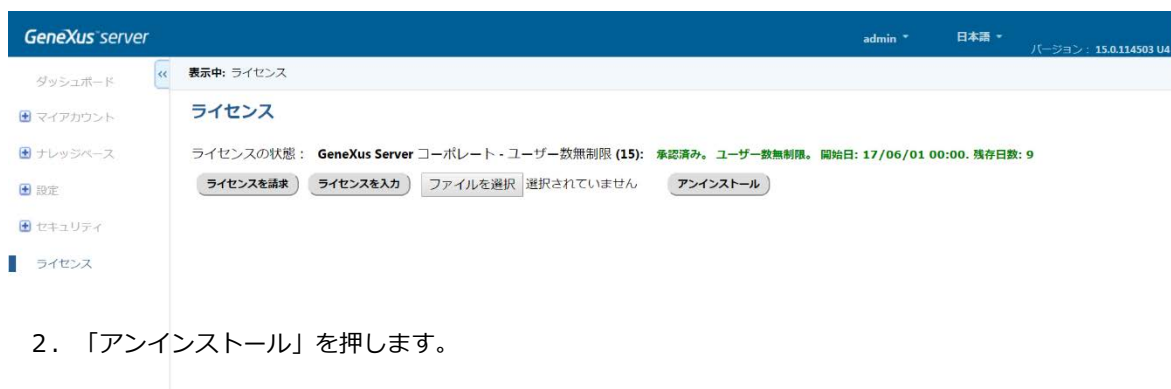
(イ) 緊急ライセンスの取込みの場合

保存したテキストファイルを開き、テキストをコピーアンドペーストしてオーソライズします。



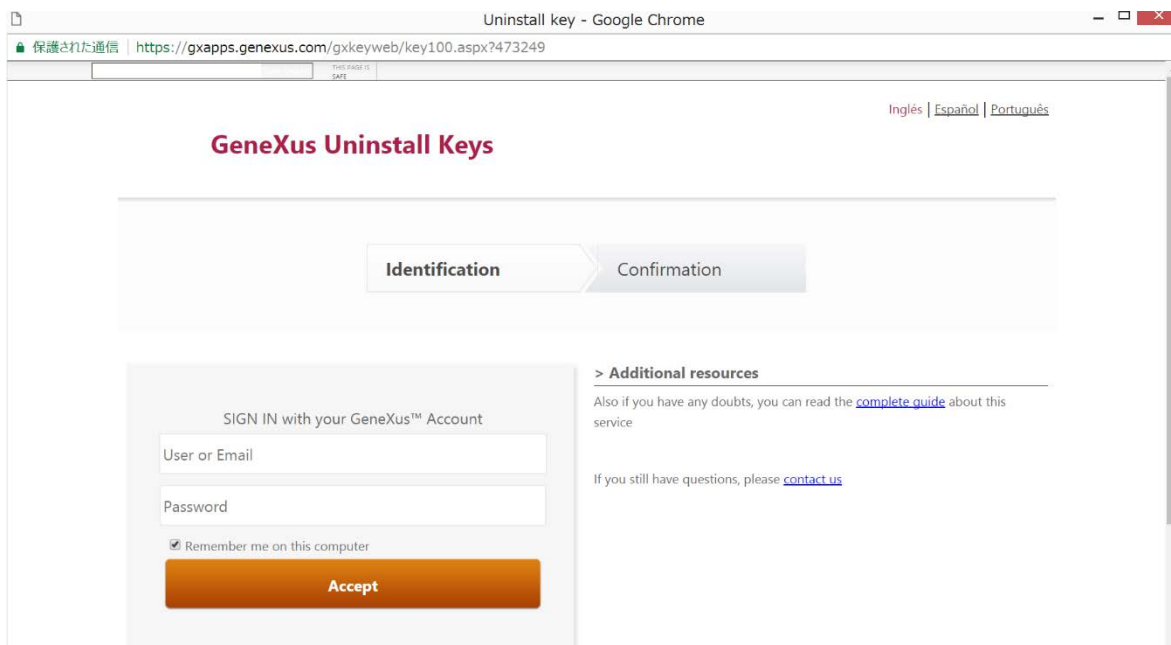
E) ライセンスのアンインストール

1. 操作詳細 [B\) GeneXus Server へログイン](#) (P21)、左側のナビゲーションから「ライセンス」を選択します。



2. 「アンインストール」を押します。

参考：既定のブラウザが開き（起動していない場合）、「GeneXus Uninstall Keys」という名前のページが表示されたら、このページの内容は無視してブラウザを閉じてください。



アンインストール・コードが出力されます。スクリーンショットをとって保存してください。

